

承認No. 748 有限会社北園製材所

経営革新計画のテーマ

山林と住まいの環境に優しく、県産材の活用を促進する「Jログ工法」基本材の販路開拓

経営革新承認日：平成31年3月26日 承認期間：平成30年4月～令和4年3月

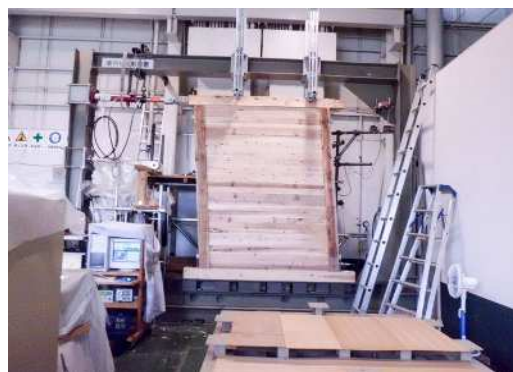
“地域製材業の立ち位置”

昭和25年に現代表の父が、製材業と建築業を日置市東市来町で開業。現代表へ代替わり後、製材業のみへ事業転換。以来、地域の製材所として事業を行っていたが、非木造による住宅の台頭等に伴い、需要は落ち込んでいた。また、製材加工には長期間の天日干し等の工程に時間を要するため、仕入れから出荷までの期間が長く、納期が早い大手製材所へ受注が集中し、地域の製材所の生き残りは難しい状況であった。そのような中、間伐材を大量に使用するJログ工法の特許を平成18年に取得し、将来の方向性を模索していた。



※様々な形状のログ。

様々な形状のログ



性能評価試験

“特許工法の磨き上げ”

Jログ工法は、在来の木造建築工法とログハウスの工法を組み合わせた工法であり、接合金物や釘を最小限に抑え、木材をほぞ穴などで組み立てを行う。ほぼ木材のみを材料とすることから、解体後はチップやパルプへの再利用が可能で、環境面に優れている。この工法を鹿児島大学が評価し、普及に向けた産学研究を開始した。承認を受けた経営革新計画は、産学研究により特許工法の性能を高め、国土交通省の性能評価認定を取得し、最終的には既存の製材加工手数料の取得事業からログ基本材の加工販売に移行するものであった。その実現に向けて、特許工法の磨き上げを行い、更なる付加価値の向上を目指した。

会社概要	代表者：北ノ園 孝樹	業種：木材・木製品製造業
	創業年：平成2年	従業員数：4人
	資本金：3,000千円	
	所在地：日置市東市来町養母2540-1	
	電話番号：099-274-2017	E-mail：kitazono@silk.ocn.ne.jp

“国土交通大臣の性能認定による新たなログ材の販売”

令和2年度に県の経営革新支援事業費補助金を活用し、性能評価試験を実施。令和3年5月に国土交通大臣の性能認定を受けることができた。現在、Jログ工法を公開特許とし、工務店などの建築業者に加盟募集を行っている。自社で得た特許を公開し、Jログ工法を広めることで、自社製材の販路拡大につなげている。



Jログ工法で建築した住宅



Jログ工法で建築したキット型ハウス

“間伐材の利用が森林の荒廃を防ぐ”

Jログ工法の普及により、建築現場で大量の県産材等の間伐材が使用されることになる。間伐材とは、森林の成長過程で密集化する立木を間引く間伐の過程で発生する木材のことであり、建築用材には不向きであるが、Jログ工法では、壁材などに幹の細かい間伐材も利用できる。間伐材をより有効に活用することで、植林⇒間伐⇒全伐⇒植林の循環が好転し、山を守ることにつながる。今後も業績向上に比例して環境保全を行えるような事業展開を行っていく。



密集化する立木



商標登録申請中